

**令和5年度
全国学力・学習状況調査
学校の調査結果**



**令和5年12月
海老名市立 有馬中学校**

令和5年度

全国学力・学習状況調査について

調査の目的

- (1)義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2)学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3)そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

調査の対象

国・公・私立学校の小学校第6学年、中学校第3学年 原則として全児童生徒

調査内容

- (1)教科に関する調査【国語、算数・数学、英語(中学校3学年のみ)】

出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、以下のとおりとする。

- ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 等
- ② 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力 等

調査問題では、上記①と②を一体的に問うこととする。出題形式については、国語及び数学においては、記述式の問題を一定割合で導入する。英語においては、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと」及び「書くこと」に関する問題を出題し、記述式の問題を一定割合で導入するとともに、「話すこと」に関する問題の解答は、原則として口述式によるものとする。

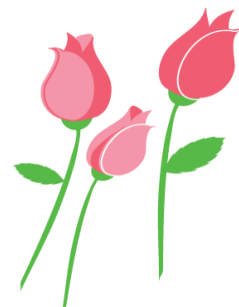
- (2)生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

調査実施日

令和5年4月18日(火)

※中学校英語「話すこと」調査及び児童生徒質問紙調査(一部)について、児童生徒が活用するICT端末等を用いたオンライン方式により実施



中学校 国語

出題された調査問題の内容（出題の趣旨）

- ・目的をもってインタビューをする場面において、知りたい情報に合わせて質問する内容を検討したり、聞き取ったことを基に目的に沿って自分の考えをまとめたりすることができるかどうかをみる。
- ・目的に応じて複数の文章を読む場面において、行為、心情を表す語句について理解したり、表現の効果について考えたり、叙述を基に捉え要旨を把握したり、文章を読んで理解したことなどを知識や経験と結び付け自分の考えを広げたり深めたりすることができるかどうかをみる。
- ・調べたことなどをレポートにまとめて書く場面において、読み手の立場に立って文章を整えたり、自分の考えが伝わる文章になるように根拠を明確にして書いたりすることができるかどうかをみる。
- ・古典の原文と古典に解釈を加えて現代語で書いた作品とを読み比べる場面において、歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読んだり、古典の原文と現代語の文章とを対応させて内容を捉えたりすることができるかどうかをみる。

本校の調査結果

◆比較的できている点

- インタビューの前に準備したメモについて説明したものとして適切なものを選択すること。
- 自分がこれからどのように本を読んでいきたいかについて、読んだ文章を参考にして、知識や経験に触れながら書くこと。
- レポートの下書きの一部について、文の一部を直す意図として適切なものを選択できること。

◆課題のある点

- 相手の話を受けて発した質問について、述べ方の工夫とその意図を説明したものとして適切なものを選択すること。
- インタビューのまとめとしてどのようなことを述べるのか、自分の考えを書くこと。
- 漢字を書くこと。
- 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直すこと。

今後の具体的な指導改善のポイント

- 話の内容を捉え、知りたい情報に合わせて効果的に質問することができるように指導します。
- 聞き取ったことを基に、目的に沿って自分の考えをまとめることができるように指導します。
- 文脈に即して漢字を正しく書くことができるように指導します。
- 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことを、積極的に取り入れた指導をします。

中学校 数学

出題された調査問題の内容（出題の趣旨）

- ・事象を数・量・図形等に着目して観察したり、事象の特徴を的確に捉えたり、理想化・単純化したり、情報を分類・整理したりすることができるかどうかをみる。
- ・問題解決に向けて解決の方針を立てたり、筋道を立てて考えたり、方針に基づいて解決したり、事象に即して解釈したことを数学的に表現したり、数・式・図・表・グラフなどを活用したり、数学的に表現したことを解釈したり、解決の結果を数学的に表現したりすることができるかどうかをみる。
- ・数学的な結果を解釈したり、必要な情報を選択し判断したり、解決の過程や結果を批判的に考察したり、解決の過程や結果を振り返り評価・改善したり、統合的・発展的に考察したり、事象を多面的に見たりすることができるかどうかをみる。

本校の調査結果

◆比較的できている点

- 自然数の意味を理解していること。
- 反比例の意味を理解していること。
- はじめの数にかける数がいくつ、たす数がいくつであれば、計算結果はいつでも4の倍数になるかを説明すること。
- ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明すること。

◆課題のある点

- 図形において、条件を変えた場合に事柄が成り立たなくなった理由を、証明を振り返って読み取ること。
- 関数の意味を理解していること。
- データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること。

今後の具体的な指導改善のポイント

- ある条件の下で成り立つ事柄を見だし、それを数学的に表現する活動を充実させる指導をします。
- 関数の意味を理解するために、二つの数量について、変化や対応の様子に着目してその関係を的確に捉えられるように指導をします。
- 判断の理由を説明するために、データの傾向を的確に捉える活動を充実させる指導をします。

中学校 英語

出題された調査問題の内容（出題の趣旨）

- ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」による実際のコミュニケーションにおいて活用できるかどうかをみる。
- ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができるかどうかをみる。

本校の調査結果

◆比較的できている点

- 日常的な話題について、目的に応じて英語を聞き、必要な情報を聞き取ることができていること。
- 社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができていること。
- 未来表現を理解するとともに、その知識をやり取りの場面においてかつようできる技術を身に付けていること。
- 社会的な話題に関して聞いたことについて、考えとその理由を話すことができること。

◆課題のある点

- ある状況を描写する英文を読み、その内容を最も適切に表しているグラフを選択すること。
- 友達からのメールを読み、相手が示した条件に合うイベントとして最も適切なものを選択すること。
- 動物園でのやり取りの中で、留学生の質問を受け、ゾウの誕生日を伝えること。
- 動物園でのやり取りの中で、カンガルーが食べるものについて留学生に質問すること。

今後の具体的な指導改善のポイント

- 英文から情報を正確に読み取ることができるように指導をします。
- 日常的な話題について、自分が置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取る指導をします。
- 日付に関する基本的な表現を理解するとともに、その知識をやり取りの場面において活用できる技術が身につくように指導をします。
- 疑問文の特徴を理解するとともに、その知識をやり取りの場面において活用できる技術が身につくように指導をします。

生徒質問紙

学習について

◆本校のよかったところ

- 国語の勉強は大切だと思うという回答が多いこと。
- 国語の授業で、自分の考えを分かりやすく伝えるために、聞き手の立場になって効果的な話し方を工夫しているという回答が多いこと。
- 将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思うという回答が多いこと。

◆本校の課題と思われるところ

- 家で自分で計画を立てて勉強しているという回答が少ないこと。
- 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますかという問いに対して勉強しないという回答が多いところ。
- 数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思うという回答が少ないこと。

生活について

◆本校のよかったところ

- 人が困っているときには、進んで助けていますという回答が多いこと。
- 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思うという回答が多いこと。
- あなたの学級では、学級生活をよりよくするために話し合い、お互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますという回答が多いこと。
- 学校に行くのは楽しいと思うという回答が多いこと。

◆本校の課題と思われるところ

- 地域や社会をよくするために何かしてみたいという回答が少ないこと。
- 新聞を読んでいますという回答が少ないこと。
- 自分にはよいところがあると思いますかという問いに、当てはまるという回答が少ないこと。

今後の具体的な取組について

- 誰もが分かりやすく、意欲的に取り組める授業を行います。
有馬中学校職員全員でユニバーサル・デザインを取り入れ、生徒一人ひとりが主体的な深い学びができる授業法を研究し、実践します。また、家庭学習を計画的に進められるよう、自学の意欲向上に努めます。
- 体育祭・合唱祭で生徒自らが計画・運営をすることで、主体性や乗り越える力を育てます。
また、3学年が協力して活動することから、自分と違う意見も尊重しながら話し合いを深め、社会性を育成します。
- 総合的な学習の時間では、身の周りで起こる様々な事象について「考える力」を伸ばしていきます。
自ら課題や役割を見つけ、積極的に行動できる力を養います。
- 支援体制を組織的に行い、人間関係や個人の悩みに対して相談活動を充実させ、丁寧に対応します。

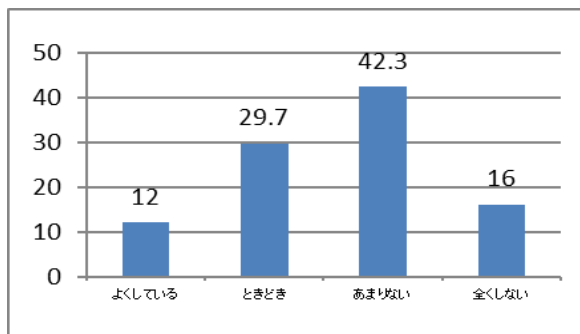
ご家庭で取り組んでいただきたいこと

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果の分析より、「ご家庭で取り組んでいただきたい4つの項目」をまとめました。ぜひ、取り組んでみてください。グラフは本校の生徒質問紙の結果です。

1

計画的な家庭学習を！

「早寝早起き」「朝ごはん」を踏まえた上で、十分な家庭学習の時間を確保できる生活リズムを確立させるようサポートをお願いいたします。学習の確実な定着には家庭学習が必要です。地道に努力する姿勢を育てましょう。

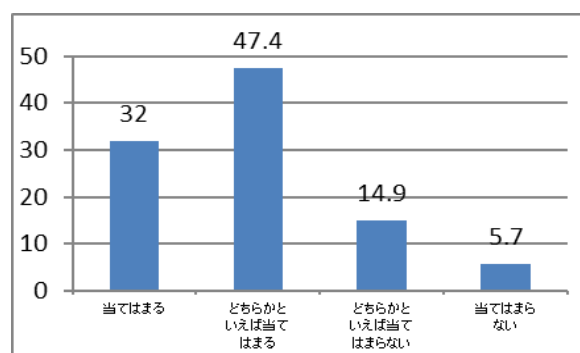


家で自分で計画を立てて勉強していますか

2

自尊感情を高める対話を！

自分らしく生き生きと生活していくためには自尊感情は不可欠です。ほかの人と比較したりして、自信を失いがちこともある時期です。家庭の中でも本人の長所を認めたり、自信が高まる対話・会話が持たれるととても良いと思います。

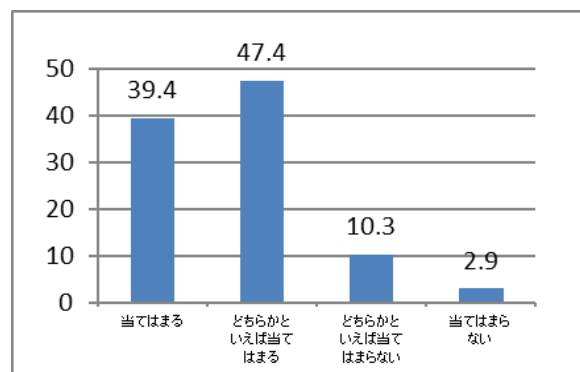


自分にはよいところがあると思いますか

3

意図的な仕事・役割の分担を！

学校行事を終えると目に見えて生徒は成長しています。それぞれが責任を持って自分の分担を果たして大きな目標を達成した後には、他の役割を担った仲間への感謝の気持ちが溢れます。協力の大事さと感謝の気持ちを持って自分の役割を果たしていけるようにしましょう。

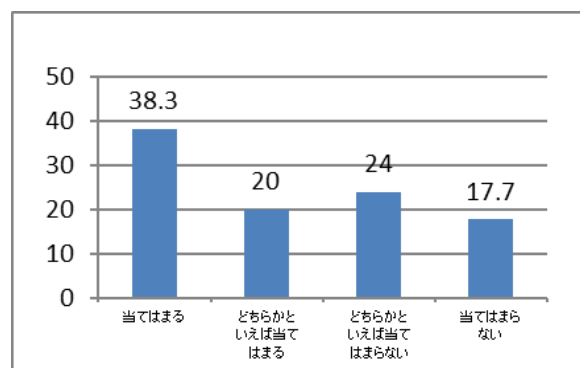


人が困っているときには、進んで助けていますか

4

チャレンジの後押しを！

「失敗することが怖い」「失敗すると格好悪い」といった不安があると思います。また、「失敗は成功の母」とも言われます。やり直しがきく今の時期に、敢えて迷ったときはチャレンジをすることを選んで欲しいと思います。是非、サポートをお願いしたいと思います。



将来の夢や目標を持っていますか

文部科学省における学習指導の改善・充実に向けての主な取組

1. 学習指導要領の着実な実施

- 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
- 指導改善に資する情報提供等(国立教育政策研究所)

2. 英語の学習指導の改善・充実

- 海外の学校等との国際交流や協働的な学習の推進
- 科学技術人材の育成

3. GIGA スクール構想の更なる取組の推進

- 国費による学校 DX 戦略アドバイザーの派遣等による支援
- 切れ目のない研修コンテンツの提供

4. 児童生徒の豊かな心をはぐくむ取組の推進

- 道徳教育や特別活動、体験活動、生徒指導など学校教育活動全体を通じて児童生徒の豊かな心をはぐくむ取組を推進

5. 学校における指導・運営体制の充実

- 小学校における35人学級の計画的整備や高学年教科担任制の推進等のための教職員定数の改善
- 教員業務支援員や学習指導員等の支援スタッフの充実

6. 調査結果を活用した追加分析等

- 令和5年度調査の結果を活用した追加分析
- 個票データ等の貸与

海老名市における学習指導の改善・充実に向けての主な取組



**多様性を受け止め、多様性を生かし、
えびなっ子ひとりひとりの
学びを保障する教育をめざします**



3つの重点

- ①授業改善の実践 ②教育支援体制の充実 ③特色ある学校づくりの推進

①授業改善の実践

- 「主体的・対話的で深い学び」を追求し、授業改善を継続します
- 今日的な教育課題であるプログラミング教育、外国語教育、キャリア教育などを実践します
- 学校ICTを有効に活用します
- 市教育委員会として、実践のために必要な学校へのサポートを行います(予算確保や環境整備、教職員向けの研修など)

【市の結果についての問い合わせ先】
電話 046-235-4919
海老名市教育委員会教育支援課 指導係